



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場会社名 株式会社 御園座 上場取引所 名  
 コード番号 9664 URL http://www.misonoza.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)長谷川栄胤  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員管理部長 (氏名)増井敏樹 (TEL) (052)222-8202  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	0	△99.9	△33	-	△32	-	△33	-
28年3月期第1四半期	222	-	△23	-	△22	-	△23	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△0.67	-
28年3月期第1四半期	△0.48	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	4,564	4,231	92.7
28年3月期	4,608	4,266	92.6

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 4,231百万円 28年3月期 4,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	-	-	0	0
29年3月期	-	-	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	0	0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	496	△33.3	5	△88.9	8	△85.1	7	△87.7	0.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期1Q	49,243,000株	28年3月期	49,243,000株
29年3月期1Q	44,664株	28年3月期	44,254株
29年3月期1Q	49,198,439株	28年3月期1Q	49,199,917株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、政府の景気政策等の効果により国内景気は緩やかな回復基調が続いている一方、個人消費の回復は小幅となり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

レジャー業界においては旅行業界が徐々に回復が進んでおりますが、旅行業界と比較すると興行業界は未だ回復が進んでおらず依然厳しい状況となっております。

そのような中、当社は平成28年10月には恒例となりました「錦秋名古屋顔見世公演」を予定しております。第1四半期についてはその営業活動を行っており、今後も各種営業活動の他にキャンペーン活動を行う予定であります。

当第1四半期累計期間の業績は、売上高0百万円（前年同期は2億2千2百万円）となりました。利益面では、営業損失3千3百万円（前年同期は営業損失2千3百万円）、経常損失3千2百万円（前年同期は経常損失2千2百万円）、四半期純損失3千3百万円（前年同期は四半期純損失2千3百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、45億1千7百万円となり、前事業年度末に比べ4千1百万円の減少となりました。この主な要因は、現金及び預金が3千1百万円減少したものであります。固定資産の残高は、4千7百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円の減少となりました。この主な要因は、投資有価証券が1百万円減少したものであることによるものであります。この結果、総資産は、45億6千4百万円となり、前事業年度末に比べ4千3百万円の減少となりました。

#### (負債の部)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、3千4百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円の減少となりました。この主な要因は、訴訟損失引当金が1千万円、未払法人税等が5百万円減少したものの、前受金が1千1百万円増加することによるものであります。固定負債の残高は、前事業年度末に比べ0百万円減少し、2億9千8百万円となりました。この結果、負債合計は、3億3千3百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円の減少となりました。

#### (純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、42億3千1百万円となり、前事業年度末に比べ3千4百万円の減少となりました。この主な要因は、利益剰余金が3千3百万円減少したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期累計期間において、四半期財務諸表への影響はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,523,977	4,492,557
売掛金	2,367	1,847
貯蔵品	594	698
その他	33,966	23,822
貸倒引当金	△1,937	△1,847
流動資産合計	4,558,968	4,517,078
固定資産		
有形固定資産		
建物	387	368
土地	1,129	1,129
リース資産	361	-
有形固定資産合計	1,878	1,497
無形固定資産		
投資その他の資産	91	89
投資有価証券	38,878	37,240
その他	8,881	9,041
投資その他の資産合計	47,760	46,281
固定資産合計	49,730	47,868
資産合計	4,608,698	4,564,946
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	58	4
未払法人税等	8,503	2,711
前受金	-	11,177
預り金	11,483	13,902
訴訟損失引当金	10,823	-
その他	12,399	6,524
流動負債合計	43,269	34,320
固定負債		
繰延税金負債	275,845	275,726
退職給付引当金	22,848	22,954
固定負債合計	298,694	298,681
負債合計	341,963	333,002
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,121,437	2,121,437
資本剰余金	1,987,121	1,987,121
利益剰余金	186,814	153,637
自己株式	△35,624	△35,767
株主資本合計	4,259,749	4,226,430
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,985	5,514
評価・換算差額等合計	6,985	5,514
純資産合計	4,266,735	4,231,944
負債純資産合計	4,608,698	4,564,946

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	222,067	139
売上原価	215,745	4,202
売上総利益又は売上総損失(△)	6,322	△4,062
販売費及び一般管理費	30,294	29,601
営業損失(△)	△23,972	△33,664
営業外収益		
受取利息	295	220
受取配当金	1,117	1,105
その他	157	91
営業外収益合計	1,569	1,417
営業外費用		
支払利息	23	3
その他	1	0
営業外費用合計	25	4
経常損失(△)	△22,427	△32,250
特別損失		
投資有価証券評価損	451	48
特別損失合計	451	48
税引前四半期純損失(△)	△22,879	△32,299
法人税、住民税及び事業税	671	877
法人税等合計	671	877
四半期純損失(△)	△23,550	△33,176

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。